



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月3日

上場会社名 東り株式会社

上場取引所 東

コード番号 7971 URL <https://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼経理財務部長 (氏名) 荒木 陽三

TEL 06-6494-6691

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	61,067	9.9	245	74.6	644	46.6	432	58.2
2020年3月期第3四半期	67,776	4.1	965	21.5	1,207	17.9	1,035	103.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 612百万円 (49.1%) 2020年3月期第3四半期 1,203百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	7.07	
2020年3月期第3四半期	16.82	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	74,020	36,484	49.0
2020年3月期	78,369	36,363	46.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 36,240百万円 2020年3月期 36,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		5.00		8.00	13.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当2円00銭 記念配当3円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	10.2	1,000	58.0	1,300	50.8	850	58.7	13.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	66,829,249 株	2020年3月期	66,829,249 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	5,642,023 株	2020年3月期	5,641,603 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	61,187,442 株	2020年3月期3Q	61,588,142 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により依然として厳しい状況が続くなか、経済活動の段階的な持ち直しがみられたものの、感染者数の増加により先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループの事業と関連性の深い建設業界では、住宅・非住宅共に新設着工数の減少傾向が続いており、内装材需要が総じて弱含みの中、人手不足に起因する物流コストの上昇等が影響し、収益環境は引き続き厳しいものとなりました。

このような状況の中、当社グループは6カ年の中期経営計画『SHINKA-100』（フェーズⅠ：2015～2017年度／フェーズⅡ：2018～2020年度）を推進しております。当期は6カ年の総仕上げとして、3つのSHINKA（進化・深化・真価）を重点戦略として掲げ、コア事業の再強化、事業領域の拡大、強靱な事業基盤の構築に向けた取り組みを推進しております。また、抗ウイルスビニル床シートの発売や、非対面での営業活動に対応すべくオンライン面談手法の確立を図るなど、お客様のニーズに応じた製品開発や販促活動に注力しました。

これらの結果、第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高61,067百万円（前年同期比9.9%減）、営業利益245百万円（前年同期比74.6%減）、経常利益644百万円（前年同期比46.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益432百万円（前年同期比58.2%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

新型コロナ禍に伴う急速な市場の冷え込みにより厳しい市場環境ではありましたが、一部の製品群では売上高の回復もみられました。

塩ビ床材では、9月に改廃した浴室床用ビニル床シート「バスナシリーズ」や、巣籠もり需要により住宅向けクッションフロア等が伸長しました。また、12月に新発売した自然が生み出す不均一性を大胆に表現したビニル床タイル「ダイナミックストーン」が市場で高い評価を得ており、幅広い用途での拡販が期待されます。カーペットでは、コントラクト向けタイルカーペットが低調に推移した一方で、住宅向けタイルカーペット「ファブリックフロア」等がホームセンターやネット販売を中心とするBtoC流通市場で引き続き売上を伸ばしました。

壁装材及びカーテンでは、7月に新発売した汎用価格帯壁紙「VS」が第3四半期以降で伸長し、カーテン総合見本帳「フル」も好調に推移しました。

これらの結果、プロダクト事業の売上高は36,571百万円（前年同期比10.2%減）となりました。

利益面では、工場稼働率低下による製造原価の上昇や物流費の増加等がありましたが、販管費の縮減に努めたことによりセグメント利益は493百万円（前年同期比38.0%減）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

インテリア卸及び工事事業では、中止・延期となっていたリニューアル工事の受注や新型コロナ禍における新たな需要を積極的に取り込んだものの、本格的な回復には至らず、売上高は前年を下回りました。また、中国市場における販売を担う東璃（上海）貿易有限公司は未だ回復の途上にあり、減収となりました。

これらの結果、インテリア卸及び工事事業の売上高は40,770百万円（前年同期比7.5%減）、セグメント利益は351百万円（前年同期比37.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資 産>

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ5,598百万円減少し、44,008百万円となりました。これは主に、売上債権の回収等に伴い受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,249百万円増加し、30,012百万円となりました。これは主に、中国（江蘇省）におけるビニル床タイル製造・販売に関する合弁会社『江蘇長隆裝飾材料科技有限公司』への出資等に伴い、投資その他の資産が増加したことによるものです。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,348百万円減少し、74,020百万円となりました。

<負 債>

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ4,108百万円減少し、26,417百万円となりました。これは主に、仕入債務の支払い等に伴い支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ361百万円減少し、11,118百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,469百万円減少し、37,535百万円となりました。

<純資産>

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ121百万円増加し、36,484百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月28日公表の業績予想数値から変更はありません。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況等を含め、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じ、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,231	9,560
受取手形及び売掛金	22,360	16,822
電子記録債権	4,918	5,043
商品及び製品	8,389	8,177
仕掛品	1,282	1,470
原材料及び貯蔵品	1,661	1,651
その他	1,012	1,336
貸倒引当金	△249	△54
流動資産合計	49,606	44,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,377	6,679
機械装置及び運搬具(純額)	3,074	2,956
工具、器具及び備品(純額)	330	365
土地	9,019	9,019
建設仮勘定	967	1,353
その他(純額)	74	76
有形固定資産合計	19,843	20,450
無形固定資産		
ソフトウェア	1,341	1,198
その他	93	166
無形固定資産合計	1,435	1,364
投資その他の資産		
投資有価証券	4,286	4,433
繰延税金資産	1,320	1,081
その他	1,963	3,018
貸倒引当金	△87	△336
投資その他の資産合計	7,483	8,197
固定資産合計	28,762	30,012
資産合計	78,369	74,020

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,223	15,138
電子記録債務	5,787	5,391
短期借入金	1,670	1,875
未払法人税等	769	53
未払費用	1,698	1,502
賞与引当金	770	183
その他	2,607	2,272
流動負債合計	30,525	26,417
固定負債		
長期借入金	4,955	4,750
退職給付に係る負債	3,845	3,966
その他	2,678	2,402
固定負債合計	11,479	11,118
負債合計	42,005	37,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,426	6,426
利益剰余金	23,233	23,176
自己株式	△1,271	△1,271
株主資本合計	35,243	35,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,075	1,223
為替換算調整勘定	△5	10
退職給付に係る調整累計額	△188	△179
その他の包括利益累計額合計	880	1,054
非支配株主持分	239	244
純資産合計	36,363	36,484
負債純資産合計	78,369	74,020

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	67,776	61,067
売上原価	48,971	43,765
売上総利益	18,804	17,301
販売費及び一般管理費	17,839	17,055
営業利益	965	245
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	172	154
仕入割引	59	55
助成金収入	—	178
その他	185	172
営業外収益合計	421	562
営業外費用		
支払利息	55	47
売上割引	99	95
その他	23	20
営業外費用合計	179	163
経常利益	1,207	644
特別利益		
固定資産売却益	993	—
投資有価証券売却益	39	77
特別利益合計	1,032	77
特別損失		
固定資産除却損	20	16
固定資産圧縮損	592	—
特別損失合計	613	16
税金等調整前四半期純利益	1,626	706
法人税、住民税及び事業税	323	99
法人税等調整額	246	168
法人税等合計	570	267
四半期純利益	1,056	438
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,035	432

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,056	438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	161	148
為替換算調整勘定	△6	16
退職給付に係る調整額	△8	9
その他の包括利益合計	146	173
四半期包括利益	1,203	612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,182	606
非支配株主に係る四半期包括利益	21	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,886	43,890	67,776	—	67,776
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,845	188	17,034	△17,034	—
計	40,731	44,079	84,810	△17,034	67,776
セグメント利益	795	558	1,354	△146	1,207

(注)1 セグメント利益の調整額△146百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,591	40,475	61,067	—	61,067
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,979	294	16,274	△16,274	—
計	36,571	40,770	77,341	△16,274	61,067
セグメント利益	493	351	844	△199	644

(注)1 セグメント利益の調整額△199百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。